

令和6年度 第1回

チーム有馬郡 合同研修交流会

令和6年4月13日(土)14時~16時

三田市総合福祉保険センター

参加者 97名(スタッフ含)

◆地域包括ケアシステムの「基本のキ！」を学ぼう =病院編=

<内容>

☆第1部

○講演 「これからの病院ってどうなるの？」

独立行政法人 国立病院機構 兵庫中央病院 事務部長 大野 幸司氏

○地域の医療機関の役割機能を知ろう

◆一般急性期病床:三田市民病院

◆回復期リハビリ病床:恒生病院

◆医療療養型病床:有馬温泉病院

◆ケアミックス:兵庫中央病院

◆地域包括ケア病床:高田上谷病院

◆緩和ケア病床:神戸アドベンチスト病院



まず、国の施策(地域医療構想)について説明を受け、その後、有馬郡にある病院の機能、役割について講義をしていただきました。国の動きを知り、専門職として何が求められているのか、自分に出来ることは何か・・・を考える機会となりました。病院機能紹介では、初めて知る事も多くとても勉強になりました。

☆第2部

○交流しよう！(名刺を持ってアピールタイム)



事前に申し込みしていただいた事業所と各専門職との「交流タイム」を実施しました。

「電話では何度もやり取りしているけれど・・・お会いするのは初めて！お会いできて良かった」と名刺交換される場面があり、関係構築に向けた良い交流が出来ました。

8月には第2弾を開催致します。お時間がある方は、是非ご参加ください。

記:大野